

地域の方々の意見・要望に耳を傾けて、地域の立場で河川を考え、安全できれいな阿武隈川の表現に向け皆様とともに取り組みます。

# 郡山出張所 グラフィティ

発行  
国土交通省  
東北地方整備局  
福島河川国道事務所  
郡山出張所  
臨時号平成16年3月10日発行

NO.1

## 流木アート勉強会(郡山地区)

3月7日(日)13:00～15:00の2時間、福島河川国道事務所主催のもと郡山河川防災センター内で流木アート勉強会(郡山地区)を、参加者約50名のもと開催しました。

流木アート勉強会とは、川に漂着した流木は、そのままでは川の流れを阻害してしまいますので、これまでゴミとして費用をかけて処分してきましたが、この流木もガーデニングやオブジェ、小物の素材として生まれ変わることができるので、一般の方々にも気軽に出来るこの流木アートを普及していこうという場です。福島河川国道事務所では、これからも、この流木アートの勉強会を実施し、阿武隈川の文化として広めていきたいと思っています。

この臨時号では、参加された方々の製作状況や作品を紹介いたしたいと思います。

### まずは材料選び



たくさんの流木を目の前にし、いい形の木や、個性が表れそうな木を選択中。

### きあ！次は製作だ＝



みなさん夢中になって取り組んでいました。(しかし、みなさん経験者のように、うまい！)

# 出来ました！



みなさんそれぞれ、素晴らしい作品で満面の笑顔をいただきました。



## おまけ

スタッフによる力作？



郡山地区は今回が初めての流木アート勉強会でした。参加された方々は初めてとは思えないくらいに素晴らしい作品でした。勉強会終了後、「また勉強会を開催してください」「婦人会でもやってみたいのですが、お願い出来ますか？」など、好評を得ることができました。第1回目はみなさんに喜んでいただける勉強会だったと思われしますので、第2回第3回と実施していければとスタッフ一同思っております。今回参加されたみなさんのご協力もあり無事終了できたと思います。ありがとうございました。